

うじいどばたぎ レポート がいぎ

H28年5月開催



第6回うじ井戸端会議を開催しました

第6回目(H28年度の初回)となるうじ井戸端会議を5月25日に開催しました。まちづくりマイスターさん、地区まちづくり協議会、その他まちづくりに興味のある方15名が参加されました。H28年度の企画運営として、7名の方が手を挙げてくださり、企画運営に携わっていただきました。企画運営の方より「気候の良い時期にまち歩きをしたい」との意見をいただき、今回は初の試みとしてまち歩きを行いました。景観をテーマとしてまちを歩き、気づいたこと等をグループで話し合っていました。当日は少し曇りがちでしたが、新緑の気持ちの良い季節で、楽しくまち歩きをしていただけました。



中宇治ってどんな規制をしているの？

中宇治には、用途地域のような通常の規制以外に、風致地区、国定公園、市条例による景観計画重点区域等により、建ぺい率、高さ、壁面後退、意匠、緑被率…その他が厳しく制限されています。



景観計画重点区域



源氏タウン班では

<良いところ>

- ・商店街よりは観光地で、緑が多く、散策に適している。

<悪いところ>

- ・商店街の入口が草が生えていたりして汚く、またわかりにくい。
- ・電柱の地中化を。看板の色彩を統一すべき。
- ・自販機が多すぎる。一か所にまとめるべき。
- ・公衆用WCの外観はきれいだが、源氏物語のパネルなどで飾ってはどうか。
- ・車の通行量が多い。一方通行にすべき。



表参道班では

<良いところ>

- ・古いお茶の店が良い。
- ・若者好きのスイーツの店がよい。

<悪いところ>

- ・香り道として指定されているが香りを感じられない。
- ・建物の形、色などが不揃いで、昔ながらの建築に統一してほしい。
- ・参道としてのストーリーが無い。
- ・街灯が汚れていて、デザインも悪い。せっかく電柱を地中化しているのに電柱にしか見えない。
- ・一方通行や通行止めなどの交通規制を。
- ・デザインの悪い看板の撤去を。屋外広告物の規制を強化すべき。
- ・街灯の電線が景観を悪くしている。



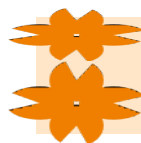
宇治橋通り班では

<良いところ>

- ・無電柱化。
- ・坂のまち。
- ・マンションでも、門のデザインや緑化に配慮が見られるところもある。
- ・平等院への抜け道は景観が良いのでもう少し工夫しては。
- ・住民の意識が高く、古民家の趣を残したりフォームが見られる。

<悪いところ>

- ・無電柱化は良いが、逆にデザインの悪い看板が目立つようになってしまった。
- ・平等院方面への人の流れはあるが、御旅所方面は少ないので工夫を。
- ・まちなみに統一感が無い。
- ・趣のある古い店はよいが、古いという理由で汚いのは問題。
- ・大正時代のレトロ建築も残してほしい。
- ・緑が少なく、交通量が多い。
- ・最近若者向けの企画があり良いことだが、そこでもっと宇治の魅力を伝えてほしい。
- ・観光客だけでなく地域住民向けのまちづくりを。



次回のうじ井戸端会議

H28年9月8日（木）

14：00～

生涯学習センター第2ホール

今年度2回目のうじ井戸端会議を上記のとおり行います！申込書を同封しておりますので、奮ってご参加ください。

企画運営の方に相談し、今回のテーマは「交通」に決定しました。関連部署の宇治市職員も出席しますので、日ごろから気になっていることを是非聞いてみてください。